

## 令和6年度 経営発達支援計画の概要

改正小規模事業者支援法（商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律）に基づき、太田商工会議所と太田市が策定した「経営発達支援計画（5か年計画）」が令和4年3月18日付けで経済産業大臣の認定を受けました。

この制度は、商工会議所と市町村が共同で作成する、小規模事業者の需要開拓に向けた事業計画の策定や実施支援の計画を国が認定するものです。

当所は、認定を受けたことを踏まえ、経営環境の変化への対応や新しい取り組みに前向きな小規模事業者に対する、伴走型の事業計画策定・実施支援事業を推進し、小規模事業者の「生産力向上・収益力強化」「売れる仕組みづくり」「創業支援」「自治体など関係機関との連携」を目標に、令和6年度は以下の各種事業を進めていきます。

### ① 地域の経済動向調査に関すること

小規模事業者に対して的確な支援を行うためには、地域の経済・消費動向等を把握し、そのための情報収集・分析、成果の提供を実施します。

事業名	事業内容	目標
① 管内景況調査（D I 調査）	四半期に1回、管内の商業140社、工業130社に対し、D I 調査を依頼。結果を会報、HP、冊子にて周知。	4回
② 景況感聞き取り調査	毎月1回、従業員50人以下の会員事業所へ職員が訪問し、経営状況等をヒアリング。正副会頭会議に報告し会議所事業の参考とする。	12回
③ 経済概況発行	工業統計、商業統計、市町村民経済計算等にて発表された各種数値を整理・加工する。経営指導員の支援に役立たせる。	1回
④ 小規模企業景況調査	毎年所得税確定申告期間に売上高等を調査し、業種ごとに前年対比の各数値の傾向を分析する。経営状況分析の際に同業比較等で活用。	1回
⑤ 地域経済動向調査	RE S A Sから地域経済循環マップ・地域経済循環図、産業構造マップ、まちづくりマップ・From-to 分析等を抽出。事業計画策定支援の際に外部環境分析に活用。	1回
⑥ 経済産業省生産動態統計調査	自動車部品製造者向けに「輸送機械—自動車部品及び内燃機関電装品」の生産数量、生産金額の動向を毎月時系列にまとめ変動を収集、整理。	12回

### ② 需要動向調査に関すること

マーケットインの考え方を浸透させるためには、事業者の販売する商品又は提供する役務の需要動向を把握することが必要です。そのため以下の支援を行います。

事業名	事業内容	目標
-----	------	----

① 新商品開発のアンケート調査対象事業者数	当所が開催する事業（地域振興イベント等）において、会報により参加者5者を募り、試食・試用及び来場者アンケートを実施。新商品開発や販路開拓を行う際に参考となるよう組織的支援を行う。	5者
② 商圏調査対象事業者数	株式会社 日本統計センターが提供するサービス「M i e N a（市場情報評価ナビ）」の市場分析データを、創業者や新たな地域に販路開拓を挑もうとする商業・サービス業者に対し情報提供する。	16者

### ③ 経営状況の分析に関すること

事業計画の策定に結び付け、策定後の実施支援（フォローアップ）を適切に実施するため、事業者の財務状況、強み・弱みなど、当該事業者の状況をしっかりと把握します。

事業名	事業内容	目標
① 経営状況分析件数	TOAS やローカルベンチマーク等を活用して、定性・定量分析を実施。	128者
② 経営状況分析セミナー開催数	経営状況分析と事業計画策定をパックにした2日間のセミナーを年1回開催する。	1回

### ④ 事業計画策定支援に関すること

「地域の経済動向調査」や「経営状況の分析」及び「需要動向調査」結果を踏まえ、需要を見据えた事業計画の策定を支援します。また、小規模事業者の競争力の維持・強化に向けて事務効率化や生産性向上を図るため、より実現性の高い事業計画の作成に寄与することができるよう、事業計画策定支援段階においてDXに向けたセミナー等の取組を実施します。

事業名	事業内容	目標
① 事業計画等策定支援数（経営革新、事業承継含む）	経営分析を実施した小規模事業者、持続化補助金を検討している小規模事業者、課題解決に意欲的な小規模事業者を対象に支援を実施。	80者
② 創業・第二創業計画策定支援数	あらたに創業を目指す者、第二創業を目指す者を対象に、地区担当指導員が支援を実施。	20者
③ 事業計画セミナー数	経営状況分析と事業計画策定をパックにした2日間のセミナーを年1回開催する。	1回
④ 創業スクール数	年1回開催。カリキュラムを、経営、財務、人材育成、販路開拓など必須事項を決め開催し、事業計画書策定まで導く。	1回
⑤ DX推進セミナー	販路拡大、売上拡大を目指す小規模事業者向けに、ネットショップの現状や売れるためのポイント、苦情への対応などネット販売に関する知識	1回

	を学ぶセミナーを年1回開催する。	
--	------------------	--

⑤ 事業計画策定後の実施支援に関すること

事業計画策定の後、策定した事業計画の進捗状況を確認するとともに、売上、利益等の経営指標の推移を把握します。

事業名	事業内容	目標
① フォローアップ対象事業者数	事業計画を策定支援した事業者を対象に計画の進捗状況についてフォローアップを行い、計画との差異が生じた事業者については、どんな理由で差異が生じたのかを明らかにし、その差異を埋めるための対策を検討し実行するまでを支援する。	100者
② 頻度（延回数）		320者
③ 売上増加事業者数		26者
④ 営業利益率1%以上増加の事業者数		26者

⑥ 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

多様な顧客のニーズに合った商品・サービスを提供・発信する機会を増大させるため、商談会、展示会、即売会等の開催や出展支援、ネット販売などITの活用等を通じた販路開拓を支援します。

事業名	事業内容	目標
① ビジネスプレス発表会発表数	管内事業者が開発した、新商品・新製品・新サービス、特徴ある技術・商品、または創業してまもなく新分野に進出した際、効果的にPRする場として、マスコミ記者の方々に一堂に集まって頂き、事業者の為の記者会見を開催。	8者
② ビジネスチャンス交流会発表者数	管内製造業を対象に年1回開催。販路開拓に意欲的な事業者が自社の製品や技術力を発表する場を設け、新たな需要の開拓へ貢献する。	2者
③ まちゼミ参加者数	まちゼミは、お店（店主やスタッフ）が講師となり、専門的な知識や情報、コツを無料で受講者（お客様）に伝える少人数制のゼミである。お店の存在・特徴を知って頂き、お店とお客様との信頼関係を築くことを目的とする。	63者
④ ものづくり工業ビジネス交流会参加事業者数	高崎・太田・桐生・伊勢崎商工会議所が主管となり、市域の製造業の広域連携による「ものづくり工業」の産業振興に資する事業として自社の商品や技術をPRする交流会を実施する。	10者
⑤ ネットショップ開設者数	ネットショップの立ち上げに対し、よろず支援拠点やITベンダーの専門家等と連携し、ネットショップ構築支援、PR手法、RFM分析、A	16者

	BC分析等の支援を行う。	
⑥ SNS活用事業者数	Instagramを活用している事業者に対し、当所のInstagramへの掲載を行い、商品・サービスのPR支援を行う。また、SNSを活用していない事業者に対し、SNSの活用を支援する。	16者
⑦ ザ・ビジネスモール新規登録事業者数	小規模事業者の商圏の拡大や様々な分野への進出を支援していくことを目的に、大阪商工会議所が運営し全国の商工会議所・商工会との協調事業であるインターネット上の商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」への登録を推進して、BtoBの販路開拓を支援する。	24者